



2月22日(水)、3学年「総合実践」の代表17名の生徒は、日本郵政/日本郵便 本社 大手町プレイス22階 前島ホール1で、日本郵政経営企画部サステナビリティ推進室・日本郵便経営企画部サステナビリティ推進室主催の「都立千早高校との交流イベント」に参加してきました。この交流イベントは同社との連携施策の一環として、本校の生徒たちが同社の有識者の方に対してプレゼンをおこない、終了後、座談会を実施するというものでした。参加した生徒は12月中旬に同社と郵便局(豊島西部会)の方へ『SDGs・ビジネスの視点から「社会的課題解決に向けた郵便局のビジネスモデル、商品・サービス等の提案』』をプレゼン発表して選ばれた、4グループのメンバーになります。

当日、生徒たちは大手町駅に集合をしましたが、なかなか来ることのない日本を代表する大手企業が多数あるビジネス・オフィス街に、生徒たちは戸惑っている様子でした。

イベントの1部のプレゼン発表では、4グループとも12月の発表よりも、さらに自分たちの思いをしっかりと伝えることができました。2部の座談会では、各グループから1名が壇上してパネルディスカッションをおこない、郵便局との連携を通じて学んだことや郵便局に期待することなどの意見交換をおこないました。

最後に、今回のイベントにつきましては、日本郵政/日本郵便の方々におきまして大変忙しい中、このような機会を作っていただき誠にありがとうございました。

